



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニチリン

コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 難波宏成

TEL 079-252-4151

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	12,033	13.6	1,223	60.7	1,178	22.2	719	11.2
25年12月期第1四半期	10,591	3.2	761	△3.4	964	10.2	646	△0.4

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 485百万円 (△71.9%) 25年12月期第1四半期 1,728百万円 (20.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	71.63	—
25年12月期第1四半期	71.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	39,319	19,456	41.2	1,612.48
25年12月期	39,461	19,051	40.3	1,586.06

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 16,186百万円 25年12月期 15,920百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	12.00	—	10.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

26年12月期(予想) 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭(創立100周年記念配当)

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	5.6	4,000	13.6	4,400	10.1	2,300	7.9	229.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	10,050,000 株	25年12月期	10,050,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	12,014 株	25年12月期	12,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	10,037,986 株	25年12月期1Q	8,987,986 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年3月31日）における世界経済は、量的金融緩和の縮小を開始した米国においては寒波による一時的な落ち込みはありましたが、景気は穏やかなペースで拡大を続けました。欧州においても景気は最悪期を脱し穏やかなペースで回復しましたが、ウクライナ情勢の緊迫化もあり先行きには不透明感も出てきております。一方、これまで世界経済を牽引してきた中国では一部の理財商品のデフォルトによるシャドーバンキング等の金融リスクが表面化するなど、経済成長の鈍化が鮮明となっております。また、アセアン地域においても政治の不安定さが表面化したタイ等一部地域での経済の減速が続いております。

日本経済は、輸出企業を中心とした企業収益改善、設備投資の持ち直し、また、個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあって増加するなど強含みで推移し、景気の回復が続きました。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間における国内自動車各社は、4月からの消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり燃費の良い軽自動車・小型車を中心に、生産・販売は好調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比20.7%増の184万台、四輪車輸出台数は、前年同四半期比3.8%減の107万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比11.8%増の266万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、タイでの落ち込みはありましたが、北米市場における買い替え需要の継続や、中国市場が好調なことにより、前年同四半期比3.4%増の419万台となりました。

このような環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,033百万円（前年同四半期10,591百万円）、営業利益は1,223百万円（前年同四半期761百万円）、経常利益は1,178百万円（前年同四半期964百万円）、四半期純利益は719百万円（前年同四半期646百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

国内四輪車生産は、4月からの消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり生産、販売は好調に推移しました。売上高は7,378百万円（前年同四半期6,869百万円）、営業利益は374百万円（前年同四半期308百万円）となりました。

#### ② 北米

自動車市場は概ね堅調に推移しましたが、例年にない寒波の影響等により、売上高は2,870百万円（前年同四半期3,050百万円）、営業利益は145百万円（前年同四半期252百万円）となりました。

#### ③ 中国

自動車市場は前年第4四半期以降回復に転じ、生産・販売ともに好調が続いており、売上高は2,189百万円（前年同四半期1,779百万円）、営業利益は235百万円（前年同四半期111百万円）となりました。

#### ④ アジア

タイでの二輪車・四輪車市場は不振が続いておりますが、前年6月のニチリン（タイランド）の子会社化等により、売上高は2,370百万円（前年同四半期1,549百万円）、営業利益は467百万円（前年同四半期245百万円）となりました。

#### ⑤ 欧州

欧州メーカーからの受注増加により、売上高は684百万円（前年同四半期386百万円）、営業利益は34百万円（前年同四半期2百万円）となりました。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主要事業分野である自動車業界は、国内においては4月の消費税率引き上げ後の需要動向は不透明ながら、景気刺激策の実行による下支えにより、生産・販売には大きな落ち込みはないと予測されます。海外においては、タイの政情不安等による一時的な減産の影響はあるものの、アセアン地域は引き続き成長を続けること、また、北米市場は好調を維持しており、中国市場における日本車販売も順調に推移することが見込まれます。このような環境下、第2四半期以降も当社グループの業績は、概ね計画どおりの推移を見込んでおり、平成26年2月18日に公表いたしました平成26年通期業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	7,359,437	7,943,765
受取手形及び売掛金	8,471,691	8,334,883
電子記録債権	154,598	236,453
商品及び製品	1,632,271	1,596,320
仕掛品	2,514,224	2,190,774
原材料及び貯蔵品	1,454,104	1,592,799
繰延税金資産	301,209	407,738
その他	1,224,647	976,843
貸倒引当金	△69,993	△47,474
流動資産合計	23,042,192	23,232,106
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	7,790,270	7,423,270
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,689,367	△4,492,864
建物及び構築物（純額）	3,100,903	2,930,406
機械装置及び運搬具	15,216,172	15,342,074
減価償却累計額	△11,427,555	△11,524,067
機械装置及び運搬具（純額）	3,788,616	3,818,006
土地	3,648,680	3,647,559
建設仮勘定	552,940	628,003
その他	2,794,027	2,818,745
減価償却累計額	△2,431,581	△2,453,567
その他（純額）	362,445	365,177
有形固定資産合計	11,453,587	11,389,153
<b>無形固定資産</b>		
のれん	966	724
その他	190,034	196,266
無形固定資産合計	191,000	196,990
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,076,257	3,836,786
繰延税金資産	77,699	72,875
その他	622,835	593,651
貸倒引当金	△2,240	△2,240
投資その他の資産合計	4,774,552	4,501,073
固定資産合計	16,419,140	16,087,218
資産合計	39,461,333	39,319,324

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,985,751	4,736,125
電子記録債務	3,606,378	3,545,162
短期借入金	153,563	141,168
1年内返済予定の長期借入金	1,549,197	1,439,739
未払法人税等	342,971	444,989
賞与引当金	74,507	342,159
デリバティブ債務	9,816	4,304
その他	1,586,474	1,565,700
流動負債合計	12,308,660	12,219,350
固定負債		
長期借入金	2,860,232	2,509,829
再評価に係る繰延税金負債	959,448	959,448
繰延税金負債	195,947	149,779
退職給付引当金	3,633,547	3,636,231
役員退職慰労引当金	172,790	177,795
その他	279,372	210,230
固定負債合計	8,101,338	7,643,314
負債合計	20,409,999	19,862,664
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,158,000	2,158,000
資本剰余金	2,083,251	2,083,251
利益剰余金	8,316,724	8,955,539
自己株式	△6,536	△6,536
株主資本合計	12,551,438	13,190,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,305,948	1,169,314
土地再評価差額金	1,735,632	1,735,632
為替換算調整勘定	327,841	90,951
その他の包括利益累計額合計	3,369,422	2,995,897
少数株主持分	3,130,472	3,270,509
純資産合計	19,051,333	19,456,660
負債純資産合計	39,461,333	39,319,324

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	10,591,494	12,033,433
売上原価	8,730,590	9,527,886
売上総利益	1,860,903	2,505,546
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	309,829	314,213
貸倒引当金繰入額	3,624	△18,436
役員報酬	56,813	58,044
役員退職慰労引当金繰入額	7,872	5,005
給料及び手当	267,910	307,832
賞与引当金繰入額	62,194	91,135
退職給付費用	16,467	22,324
法定福利費	49,569	55,599
旅費及び交通費	39,425	39,655
租税公課	13,546	32,594
賃借料	32,470	35,062
減価償却費	21,365	30,067
のれん償却額	256	241
その他	218,093	308,365
販売費及び一般管理費合計	1,099,440	1,281,706
営業利益	761,463	1,223,840
営業外収益		
受取利息	1,250	14,343
受取配当金	7,328	7,500
為替差益	152,438	—
負ののれん償却額	433	—
持分法による投資利益	46,979	—
助成金収入	3,667	—
その他	19,715	38,053
営業外収益合計	231,814	59,897
営業外費用		
支払利息	22,697	16,523
為替差損	—	73,881
持分法による投資損失	—	9,692
その他	6,184	5,304
営業外費用合計	28,881	105,400
経常利益	964,396	1,178,337

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	1,542	66,013
特別利益合計	1,542	66,013
特別損失		
固定資産売却損	—	32
固定資産除却損	9,145	1,579
特別損失合計	9,145	1,612
税金等調整前四半期純利益	956,793	1,242,738
法人税、住民税及び事業税	195,905	426,907
法人税等調整額	22,631	△74,094
法人税等合計	218,536	352,813
少数株主損益調整前四半期純利益	738,257	889,924
少数株主利益	91,799	170,806
四半期純利益	646,457	719,118

（四半期連結包括利益計算書）  
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	738,257	889,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,103	△136,634
為替換算調整勘定	658,469	△244,503
持分法適用会社に対する持分相当額	164,810	△23,156
その他の包括利益合計	990,384	△404,294
四半期包括利益	1,728,641	485,630
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,534,680	345,593
少数株主に係る四半期包括利益	193,960	140,036

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	4,644,968	3,050,826	1,136,832	1,372,936	385,930	10,591,494	—	10,591,494
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,224,854	4	642,849	176,674	791	3,045,173	△3,045,173	—
計	6,869,823	3,050,830	1,779,682	1,549,610	386,721	13,636,668	△3,045,173	10,591,494
セグメント利益	308,401	252,705	111,790	245,274	2,975	921,146	△159,683	761,463

(注) 1. セグメント利益の調整額△159,683千円には、セグメント間の未実現損益△159,700千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	4,877,950	2,870,064	1,458,624	2,142,533	684,259	12,033,433	—	12,033,433
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	2,500,731	—	731,373	228,452	—	3,460,558	△3,460,558	—
計	7,378,682	2,870,064	2,189,998	2,370,986	684,259	15,493,992	△3,460,558	12,033,433
セグメント利益	374,082	145,660	235,059	467,030	34,014	1,255,848	△32,007	1,223,840

(注) 1. セグメント利益の調整額△32,007千円には、セグメント間の未実現損益△31,844千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。